



TOKAI RIKA

2010 VISION

東海理化は、期待される グローバル企業に成長します。

創業以来50年、私たち東海理化は多くのお客様に支えられ、事業規模と事業領域を飛躍的に拡大させ、海外にも事業展開をはかるまでに発展してきました。

しかし、地球環境保護、社会との共生、グローバル経済、そして人々の真の豊かさの追求など、私たちを取り巻く環境は大きく変化し、その中で市場を原点とした大競争時代が始まっています。この転換期を大いなるチャンスと捉え、柔軟で創造的なビジョン経営をめざします。世界全体を視野に入れ、すべてのステークホルダーの希望に応えられることが重要であるとの認識から、『世界へ飛翔 期待される企業』を東海理化2010ビジョンのテーマとしました。このビジョンを基にもうひと回り成長した東海理化を築き上げていきます。

21世紀初頭の10年、東海理化は新しい視点と新しい発想で、時代の大きな変化の潮流に向かって船出します。

ステークホルダー
企業と直接的または間接的に関わりをもつ人々
(お客様、社員、仕入先、株主、地域社会など)

経営理念

1. お客様に喜ばれる商品を創造し、豊かな社会づくりに貢献する
2. 個性とチャレンジ精神を尊重し、若さと夢あふれた企業をめざす
3. 社会の一員として、法と倫理を遵守し自然・地域と共生する企業をめざす



新しい時代への展望



自動車産業

グローバル戦略による大競争
地球環境・通商摩擦・社会インフラとの調和
次世代交通システムの進展

技術開発

IT革新とその巨大な波及効果
環境・エネルギー・生命技術の発展
共同開発・協業の活発化

世界・日本経済

グローバルな市場経済の進展と経済格差の拡大
アジア・中東欧・中国が順次、成長センターに

社会・生活

世界人口の増加と食糧・民族問題
少子高齢化と労働・社会負担の構造変化
“自己重視社会”へ

地球環境

環境マネジメントが定着
環境負荷物質低減・資源再利用活動が一層活発に
環境&エネルギーコストが増大

お客様・ユーザー

環境・安全・快適・情報・価格が5大テーマ
世界最適調達・生産・販売を目指した提携・再編
価値観の多様化と本質価値の追求

東海理化グループ社員

グローバル化に向けた構造改革
コンピタンス重視の事業経営
オープンでフェアな風土と自己実現

TOKAI RIKA

『世界へ飛翔 期待される企業』は、 21世紀初頭に新たな成長を目指す 東海理化グループの姿です。

私たち東海理化の願いは、「お客様に喜ばれる商品を創造し、豊かな社会づくりに貢献」することです。

21世紀初頭の“グローバル市場経済の一層の進展”と、私たちの目指す「最良製品を世界のお客様に」は全く一致するものです。また、新世紀に時代が求める“調和と貢献”は、私たちの重点「関わるすべての人々に期待される企業づくり」へと転化します。『世界へ飛翔 期待される企業』は、2010年に向けた私たちのビジョンテーマです。

活動の場をグローバルに広げ、世界中の人々に喜ばれ、私たち自身も満足する企業を築き上げます。



2010ビジョンの姿

世界へ飛翔

世界中のより多くのお客様に、
より良い製品を、
より良い方法で提供



期待される企業

より多くの人々に、
より大きな喜びを提供

ユーザーの期待

快適で楽しい商品
商品価値に見合った価格

お客様の期待

商品魅力と価格魅力
迅速な対応と信頼感

グループ各社・社員の期待

成長戦略の中での
自分の役割
自身の成長と
自己実現

仕入先の期待

確かな成長戦略
付加価値・貢献への
適切な評価

株主・関係機関の期待

成長と安定

社会・地域の期待

社会・地域との調和と貢献

“ 成長 ”、“ 調和 ”、“ 自律 ”を キーワードとして 「 事業 」、「 基盤 」、「 風土 」のビジョンを実現します。

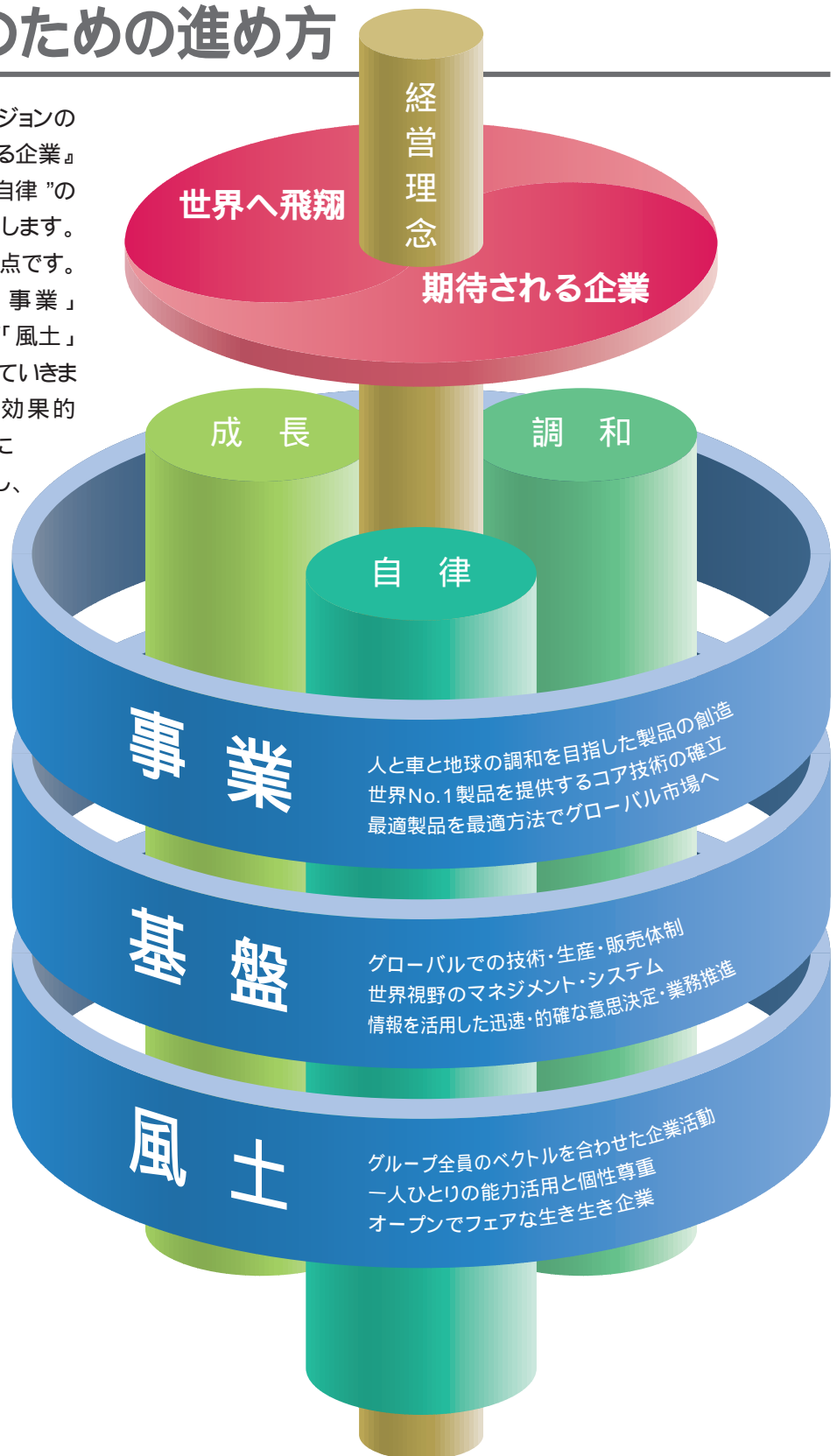
私たちは経営理念の基で『世界へ飛翔 期待される企業』を目指します。より大きな世界でより大きな期待に応えるため、ひと回り大きく“ 成長 ”する努力を続けます。その一方で、より多くの地域・分野の人々のより多くの期待に応えるため、“ 調和 ”を重視した活動にも力を注ぎます。“ 自律 ”が、この成長と調和を結ぶ架け橋となります。“ 成長 ”、“ 調和 ”、“ 自律 ”がビジョン実現のキーワードです。

私たちは創造的な「 事業 」活動を通して成果を世界に提供します。世界の信頼を得るため、事業活動に不可欠な企業「 基盤 」を改革していきます。

企業基盤を効果的に活用し、社員一人ひとりの満足につなげるための「 風土 」づくり先大切にします。「 事業 」、「 基盤 」、「 風土 」を基にビジョンを実現します。

テーマ実現のための進め方

東海理化グループは、2010ビジョンのテーマ『世界へ飛翔 期待される企業』を、“成長”、“調和”、そして“自律”の3つのキーワードを通して実現します。これらは私たちの経営理念の原点です。また、この2010ビジョンは、「事業」ビジョン、「基盤」ビジョン、および「風土」ビジョンの3つに展開し実現していきます。これらの3つのビジョンを効果的に融合させ、それぞれが互いに高め合うよう実行計画を作成し、活動していきます。



事業の方向性

事業領域

東海理化グループの重点3製品分野である入力システム、セキュリティシステム、乗員保護システムを世界トップレベルに成長させます。製品と市場の変化を捉えた新分野にも積極的に挑戦していきます。

コンピタンス

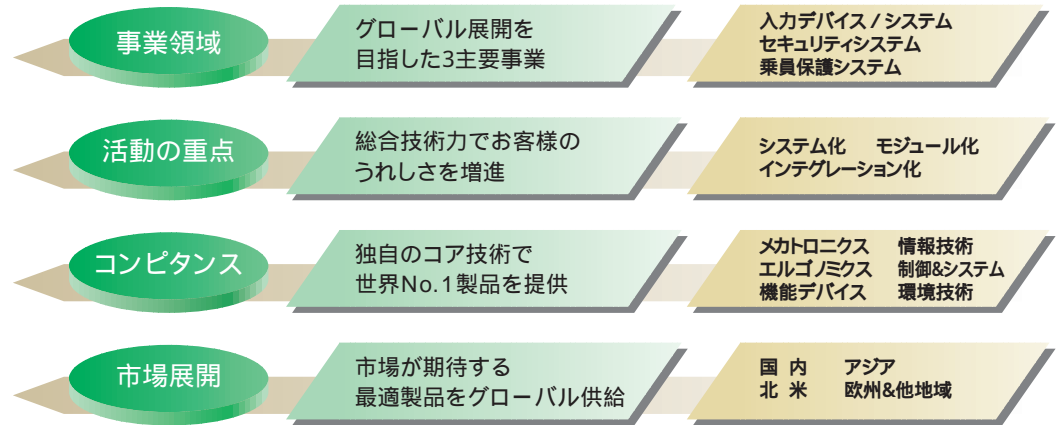
ヒューマンインタフェース、セキュリティ、セイフティ分野を中心に、時代をリードしお客様に信頼されるコア技術を一段と強化します。

活動の重点

全体最適を一層推し進めるため、システム・モジュール・インテグレーション化に向けた開発・提案に重点を置いていきます。

市場展開

国内、北米、アジア、欧州の4極を中心に、さらに他地域についても標準品と地域対応品をバランスさせて市場展開をはかっていきます。



目指す企業像

市場創造企業

専門メーカーとして積極的に先行開発に取り組み、時代を先取りした新製品を市場にお届けする『市場創造企業』を目指します。

提案型企業

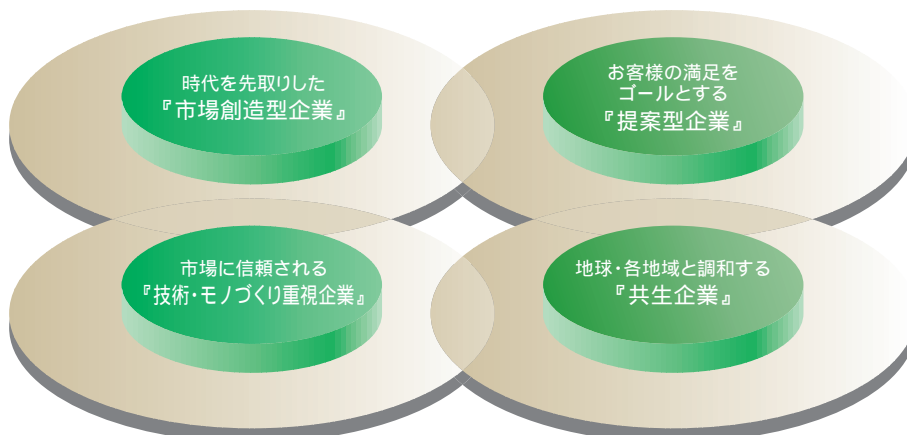
お客様との対話を大切に、ニーズに先行した提案をしつづけることにより、お客様の満足をゴールとする『提案型企業』を目指します。

技術・モノづくり重視企業

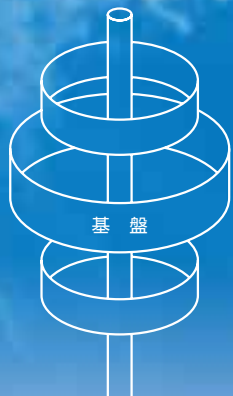
私たちは技術の進歩を愛するとともにモノづくりの原点を忘れない、市場に信頼される『技術・モノづくり重視企業』を目指します。

共生企業

私たちは、地球環境との両立や各地域の人々の幸せにも十分な研究・検討を重ね、地球・各地域と調和する『共生企業』を目指します。



基盤ビジョン



機能別活動
組織・マネジメント
情報
人財

機能別活動

技術開発

市場のウオンツを創造する企画開発力と専門メーカーとしての要素技術力の充実をはかります。また、システム・モジュール開発を効果的に推進するグローバル協業体制も整備していきます。

生産・調達

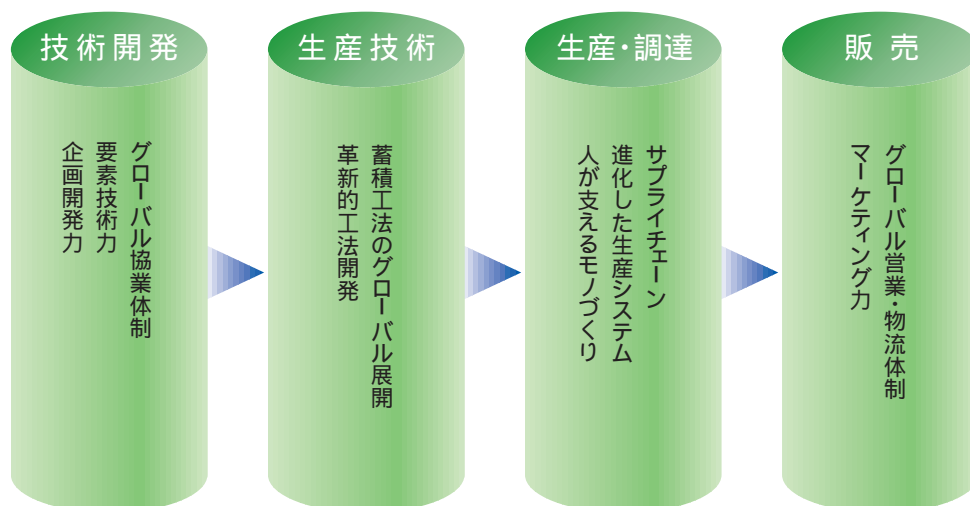
私たちの伝統である“人が支えるモノづくり”を大切に、また技術・情報革新に対応した“絶えず進化する生産システム”に重点を置きます。効果的なサプライチェーンも順次確立していきます。

生産技術

画期的な新規商品や低価格商品を製造するため、製品開発と同期した革新的工法の開発力を強化します。また、これまでに蓄積された標準工法を適切にグローバル展開していきます。

販売

ユーザーに視点をおいたマーケティング力を強化します。また、グローバルでのスピーディな営業活動や最適な物流活動のための体制整備もはかっていきます。



組織・マネジメント

効果的なグローバル経営を目的に、自律分散型の事業単位と機能統合型の本社体制を有機的に統合し、スピーディで柔軟なダイナミックマネジメントを実現します。そのために、権限・責任が明確なフラットで開かれた組織の充実をはかります。

情報

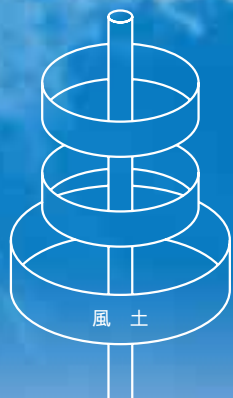
ビジネス革新を目指し、先進のITを活用した情報システムを構築します。迅速かつ的確な意思決定を支援する基幹情報システムと効果的で円滑な業務プロセスを支援する社内外ネットワークを整備・充実します。

人財

個々人のビジョンや能力を引き出せるプラス指向の人事システムを築き上げ、多様な個性とバランス感覚に富んだプロ集団の形成をはかります。国内外の各拠点で国際性と創造性が豊かな人財を育成し活用していきます。

風土ビジョン

企業イメージ
目指す社員像
活動の場



企業イメージ

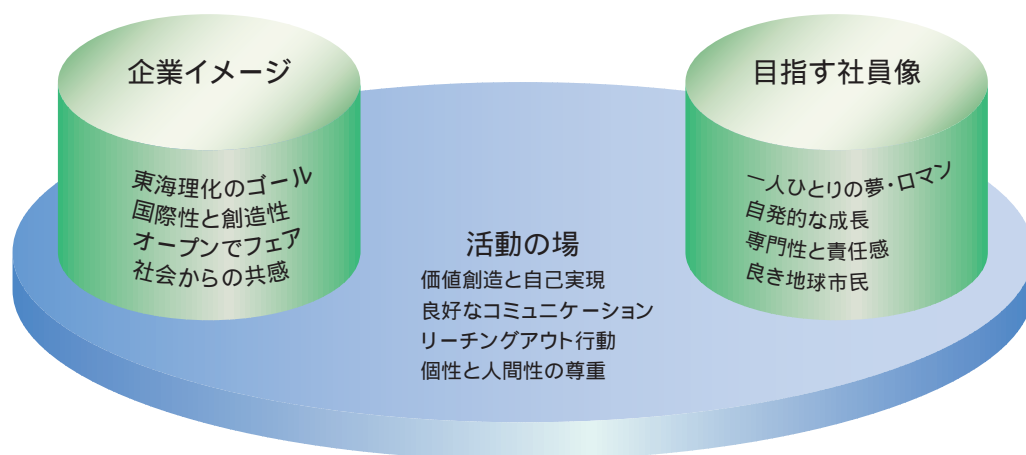
世界を舞台に常に可能性にチャレンジしていきます。地球と調和し、地域を大切にします。関わるすべての人々と双方向のコミュニケーションをはかり、グループ員全員が目標を共有した生き生き企業を目指します。

目指す社員像

グループ員一人ひとりが夢とロマンを持ち、自発的に大きく育ち、専門性と創造力を高めていきます。同時に、国際性に満ち、お互いを尊重し合うよき地球市民へと成長します。

活動の場

価値創造と自己実現を最も重要と考えます。個性と人間性を尊重しつつ、お互いに相手の活動領域まで行動範囲を広げるリーチングアウト行動を徹底します。



実現に向けて

産業・経済構造の転換期そして大競争時代と現在を位置づけ、21世紀初頭にもうひと回り成長し世界で活躍するための『TOKAI RIKI 2010 VISION』は、全社員が共有し、新しいチャレンジに挑む東海理化の指針です。

東海理化の全グループ員が双方向のコミュニケーションを通して、このビジョンを切れ目のない計画体系に反映し、効果的な業務活動に展開していきます。グローバルな視点で事業を捉え、多様な目標を達成するためには、会社、部門、地域、上司・部下が互いにリーチングアウト行動をとることが重要となります。

“世界へ飛翔 期待される企業”には、限りない可能性があります。この可能性を私たち自身の手で実現していきます。



株式会社 東海理化

〒480-0195 愛知県丹羽郡大口町豊田三丁目260番地
TEL 0587-95-5211 FAX 0587-95-1917
URL <http://www.tokai-rika.co.jp>



*この冊子は非木材紙と再生紙を使用し、大豆油インキで印刷しています。